



坂井えつ子の

つながる小金井通信 vol.11

発行日：2016年2月24日

発行：小金井市議会「緑・市民自治こがねい」

小金井市本町 6-6-3



西岡市長就任後初の定例会

新市長のまちづくりの方向性は？

2月22日から3月議会が始まりました。坂井えつ子にとって、初めての一般質問に予算審議となります。

坂井えつ子の一般質問 3月4日10時から

選挙をもっと身近に！ 投票率アップの取り組みを

投票率は低下し、民主主義の基本である投票に行かない人が増えています。投票率UPの取り組みが必要です。視覚障がい者に向けた選挙公報がない事も判明しているため、音声や点字の選挙公報の作成を求めます。

都市計画道路の必要性を問う 小金井のみどりと住環境を守るまちづくりを

はげや野川、住環境を壊す2路線の東京都の道路計画は、3月中に方針が公表されます。計画決定すると今後10年間以内に着手されることとなります。小金井市のまちづくりのビジョンは？野川で撮影した選挙ポスターが記憶に新しい西岡市長の決意を問います。

より開かれたホームページのために

1月にリニューアルされ見やすくなった市ホームページ。より使いやすいホームページをめざして、多言語対応の充実や「やさしい日本語の活用を求めます。

議会報告

さわらび学童保育所委託の 補正予算案が撤回

第1回臨時会 (1/22・2/2)

昨年11月、さわらび学童保育所の受託業者が2016年度の受託辞退を表明したため、新たな事業者を選定することになりました。しかし、補正予算案の「2016年度さわらび学童保育所委託料3046万」の積算根拠が示されず、最終的には予算案の撤回が出され全会一致（公明党4退席）で承認されました。2016年度は直営ですが、2017年度は再び委託の方向性。子ども達のためにも安定した運営を求めます。

新福祉会館建設は見直し ジャノメ跡地建設予定の新庁舎に複合化

全員協議会 (1/27・2/8・2/18)

理由の説明なく、新福祉会館建設検討委員会が2回連続で延期されたことについて、議員21名で説明を求める申し入れを行い、開催された全員協議会。市長は、現行の建設計画を白紙にもどし、6施設を複合化した新庁舎をジャノメ跡地に建設すること、庁内プロジェクトチームを立ちあげる旨を示しました。閉館が迫っている福祉会館。いまだ市民への説明はありません。

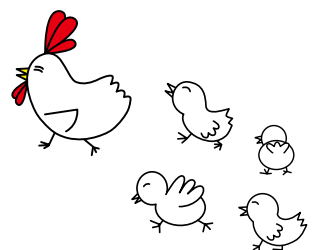
2016年度予算

- 一般会計 402億400万円
前年比 28億6400万 7.7%増
当初予算400億超えは2010年度以来6年ぶり。
- 特別会計含む会計は644億2657万
前年比 31億553万 5.1%

日曜議会 2月28日 10時～

「障がい者政策・女性政策」

緑・市民自治こがねいは16時半～17時の予定。片山かおるさんと15分ずつ行きます。坂井えつ子は、「障がい者政策・女性政策」「西岡市政における対話」を予定しています。





行政視察報告

みんながつくる みんなの学校 大空小

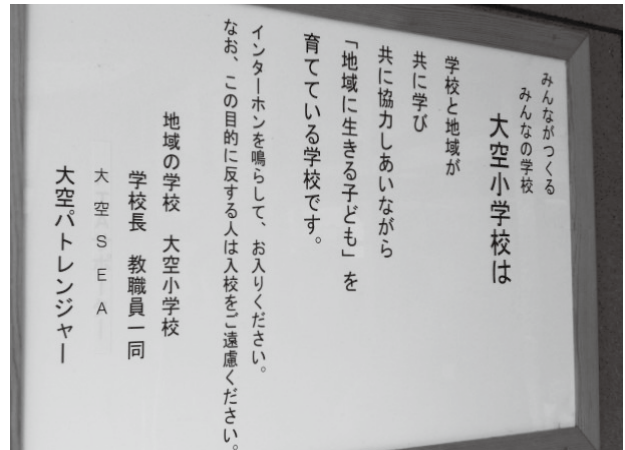
ドキュメンタリー映画「みんなの学校」で注目を浴びた大阪市立大空小学校では、他の学校に通えなかった子ども達も普通学級で共に学んでいます。2/10 厚生文教委員会視察に行きました。

大空小学校では、「パトレンジャー」と呼ばれる地域の大人が通学路に立って子どもたちを見守り、「毎日が授業参観日」としているため、視察に行った日も保護者が数名来ていました。大人が学校にいることに慣れているのでしょう。すれ違う子どもたちが自ら挨拶をしてくれました。

また、「授業が進むペース」とは違うペースをもっている子や、授業中に教室の外に出ていく子は、別の教師が見守っていました。「なぜそうするのか」を考え、子ども目線に立つことを大切にしている、一人ひとりが尊重されているように感じました。

なにかあっても一人で抱え込まないようその日のうちに「ハウレンソウ（報告・連絡・相談）」するなど、教師同士の連携も大切にしています。

「学校はあるものではなくてつくるもの」保護者や地域の人が「自分の学校」と思い行動しているかどう



校門や校舎入口にあった掲示物

かも大切と副校長がお話されていました。

小金井でも「みんなの学校」を実践していくためにどのような取り組みができるのか。持ち帰ってきたことを他の議員や同行した市職員、市民の方と共有しながら検討していきたいと考えています。

その他の視察

- 厚生文教委員会視察（2/9）○岡山県総社市「障害者千人雇用」市長のトップダウン政策。障害者雇用は、2011年の180人から2016年には894名まで拡大（一般就労・福祉的就労含む）
- 行財政改革調査特別委員会（1/25～26）

- 大阪府池田市「保険窓口のアウトソーシング」窓口の待ち時間短縮とサービス安定のための業務委託。課題は解決され、職員残業時間も大幅減。
- 兵庫県明石市「人物重視の採用制度」市民視点にたち新たな課題に挑戦する職員となりうる人材を求め、専門試験を廃止。個人面接や集団討論に重点を置く。

行政視察のフシギ

「感想文」を無記名で提出

行政視察を終えると「感想文」を提出します。市役所第二庁舎6階情報公開コーナー等で閲覧可能ですが、HPに掲載すれば、より多くの市民に伝えることができます。そもそも、無記名ではなく個人名での提出にするべきではないでしょうか。現在、議会改革の俎上にもあがっていますが、公表の範囲を広げていくこと、記名式への変更が必要と考えます。

つながる・つなげる 街なかミーティング 坂井えつ子 初めての視察 & 3月議会報告

日時：4月10日（日）10～12時

場所：上之原会館（本町5丁目6-19）集会室A

大空小学校を中心とした行政視察報告と、初めて経験した議会の様子をお伝えます。（主催：緑・市民自治こがねい）



坂井えつ子 【プロフィール】

- 1980年生まれ。桜町在住。緑小、緑中、小金井北高卒業。●2015年12月市議補選で当選。厚生文教委員、行財政改革調査特別委員、広報協議会委員●国民健康保険運営協議会委員、都市計画審議会委員●市民自治こがねい、全国フェミニスト議員連盟、緑の党、市民自治をめざす三多摩議員ネットワークなどに参加。

〈連絡先〉 小金井市中町4-17-11 TEL:090-1796-7652

坂井えつ子

検索

※このニュースは政務活動費で発行しています